

東京外国語大学における研究データ管理に関するアンケート

本学では、2023年3月に「東京外国語大学学術データ管理・公開ポリシー」を公開しました。

本アンケートでは、研究データ管理の実態について今後の運用の参考にしたく、教員・研究者の皆様からのご協力をお願いいたします。

このアンケートの背景・アンケート内容、回答結果の取扱いについては[別紙](#)をご覧ください。

本アンケートは全13問です。(回答時間約15分程度)

1。 所属

2。 名前

3。 メールアドレス

4. 分野

※複数分野にまたがる場合は主たる研究分野をご回答ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 言語学
- ☐ 文学
- ☐ 哲学
- ☐ 心理学
- ☐ 歴史学
- ☐ 政治学
- ☐ 法学
- ☐ 経済学
- ☐ 社会学
- ☐ 教育学
- ☐ 文化人類学
- ☐ 地域研究
- ☐ その他 (数学、情報工学、スポーツ科学等)

研究データ管理について

5. Q1. 学術機関による研究データ管理について、[別紙](#)で述べたような国内外の動向を知っていましたか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

6. Q2. 東京外国語大学の研究データ保存についての規程（ポリシー）で、「研究資料等の保存期間は論文等の発表後10年間」と定められていることを知っていますか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

7。 Q3. 収集・作成した研究データをどのように保管していますか？(複数選択可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 個人が使用するパソコンやディスクなどに保管
- ☐ 研究室などの研究組織が管理するサーバやストレージなどに保管
- ☐ 大学や部局が管理するストレージなどに保管
- ☐ 他機関や商用サービスによる学外クラウドに保管
- ☐ その他（具体的に）

8。 Q4. 収集・作成した研究データのバックアップを定期的にとっていますか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

9。 Q5. 過去10年以内に公表した論文の根拠データにすべてアクセスできますか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

10。 Q6. 研究データ管理のための環境が本学で整備された場合、その環境で保管したい研究データはありますか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- 11。 Q6-1. 保管したい研究データの規模はどの程度ですか？（Q6で「はい」の場合）  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 100GB未満
- ☐ 100GB以上～1TB未満
- ☐ 1TB以上～10TB未満
- ☐ 10TB以上～1PB未満
- ☐ 1PB以上

- 12。 Q6-2. 保管したいデータのタイプをご記入ください。（複数選択可/Q6で「はい」の場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ テキスト
- ☐ 数値データ
- ☐ マルチメディア（画像、音声、動画）
- ☐ データベース（DBシステム含む）
- ☐ ソースコード、解析ツール、実験手順や装置図面
- ☐ データタイプが複合的なファイル
- ☐ その他（具体的に）

- 13。 Q7. これまでに収集・作成した研究データのうち、現在まで公開していないものの、大学が整備する環境があれば、公開可能な研究データはありますか？

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ はい
- ☐ いいえ

- 14。 Q7-1. 公開可能な研究データの規模はどの程度ですか？（Q7で「はい」の場合）  Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 100GB未満
- ☐ 100GB以上～1TB未満
- ☐ 1TB以上～10TB未満
- ☐ 10TB以上～1PB未満
- ☐ 1PB以上

- 15。 Q7-2. 公開可能なデータのタイプをご記入ください。（複数選択可/Q7で「はい」の場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ テキスト
- ☐ 数値データ
- ☐ マルチメディア（画像、音声、動画）
- ☐ データベース（DBシステム含む）
- ☐ ソースコード、解析ツール、実験手順や装置図面
- ☐ データタイプが複合的なファイル
- ☐ その他:

- 16。 Q7-3. 差し支えなければ、公開可能なデータの内容を記述下さい。（Q7で「はい」の場合）

- 17。 Q8. これまでに収集・作成した研究データを既に公開または共有していますか？ 当てはまるものをすべて選んでください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 公開している
- ☐ 分野のコミュニティで共有・公開している
- ☐ 共同研究者と共有している
- ☐ 公開を準備している
- ☐ 公開したいが、個人での公開は困難
- ☐ 公開していない
- ☐ その他: _____

Q9 研究データの公開状況について

Q8を「公開している」と回答された方はQ9～Q13にご回答ください。

Q8を「公開していない」と回答された方は本ページをスキップしてQ11～Q13にご回答ください。

- 18。 Q9-A. コンテンツ・リソース名（Q8で「公開している」の場合）

- 19。 Q9-B. URL（Q8で「公開している」の場合）

- 20。 Q9-C. 対象（Q8で「公開している」の場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ メタデータのみ
- ☐ データ本体とメタデータ

21。 Q9-D. プラットホーム（複数回答可/Q8で「公開している」の場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 本学の機関リポジトリ
- ☐ 他大学・機関のリポジトリ
- ☐ 本学（もしくは本学各部局）が管理するサーバ
- ☐ Dropbox
- ☐ Google Drive
- ☐ Zenodo Figshare
- ☐ その他: _____

22。 Q10-A-1. コンテンツ・リソース名

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、公開された分野のデータベースがある 場合）

23。 Q10-A-2. データベース名

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、公開された分野のデータベースがある 場合）

24。 Q10-A-3. URL

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、公開された分野のデータベースがある 場合）

25. Q10-A-4. 対象

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、公開された分野のデータベースがある場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ メタデータのみ
☐ データ本体とメタデータ

26. Q10-B-1. コンテンツ・リソース名

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、非公開の分野のデータベースがある場合）

27. Q10-B-2. データベース名

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、非公開の分野のデータベースがある場合）

28. Q10-B-3. URL

（Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、非公開の分野のデータベースがある場合）

29。 Q10-B-4. 対象

（ Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、非公開の分野のデータベースがある場合）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ メタデータのみ
- ☐ データ本体とメタデータ

30。 Q10-C. その他

（ Q8で「分野のコミュニティで共有・公開している」と回答した場合で、非公開の分野のデータベースがある場合 ）

今後の管理について

31。 Q11. （個人や研究室等による管理ではなく、）大学組織が整備した環境で研究データを管理する場合、何に期待しますか。（最も当てはまるものを1つ選んでください。）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 研究データのバックアップが定期的実施される
- ☐ 異動・退職後も大学で研究データが保管される
- ☐ 研究者間で研究データを共有しやすくなる
- ☐ 研究データのバージョン管理が容易になる
- ☐ その他: _____

- 32。 Q12. 研究データを積極的に公開する場合、何に期待しますか？（最も当てはまるものを1つ選んでください。）

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 公開した研究データが他の論文から引用される
- ☐ 研究データを公開することが大学や部局による個人評価につながる
- ☐ 異なる用途で利用されることで、研究データに新たな価値が付け加わる
- ☐ 同一の研究データを使用する研究コミュニティが大きくなる
- ☐ 論文投稿のために研究データ公開が必要である
- ☐ その他: _____

- 33。 Q13. 本学における研究データ管理・公開についてご意見があればご記入ください。（自由記述）
